資料番号：A50

熊本県南部方言(八代市等)　医療関係方言語彙集　Ver.1　作成：熊本支援方言プロジェクト

感覚

あたたかい	ヌッカ。暑い場合もヌッカという
あつい(熱)	アチー、アツカ
いたい	イタカ、ウズク
	ズツナカ痛みで切ない。
うるさい	シェカラシカ、ヤゼラシカ、ヤゼクルシカ
うれしい	ウレシカ
えぐい	イエンカ
おおきい	フトカ
かたい	カタカ、コワカ
がまん	コラユル
かわいい	コヤラシカ、ムゾラシカ、ムゾカ
かわいそうだ	ムゾナゲ、ミジョナゲ、グラシカ
がんこ	モジャー　無理に主張する。
	コンジョンワルカ【根性悪】 コンカジュワ
	コンジュンワルカケン　ヌゲン(この風邪は根性が悪いから、抜けない)。
	イッキュートース 【意地を通す】アンシトワ
	イッキュートース(あの人は頑固だ)。
きつい	キツカ
きもち	キモチ、ココロモチ
きらいだ	スカン、キリャー
ぐあい	アンビャー
くすぐったい	コソバイカ
ぐち	ヒチクドーカ　バーチャンガ　イワスコタ
	ヒチクドーカ(ばあちゃんが言いなさることは愚痴っぽい)。
げんきだ	タッシャカ
こまかい	チミンカ
さびしい	サミシカ
	トジェンナカ【徒然なか】独り居て、寂しい
しかたがない	シヨンナカ
しぶしぶ	ブショブショ
ずるい(狡)	コスカ、エスカ、エズカ
らいさい・ほそい	コマンカ、コミャー、チョコマン、チンカ、
つかれる	ダルル、ダラシカ
はずかしい	ハツカシカ、ウスヌッカ
まぶしい	マバイカ

動作

あわてる	アワツル
いれる(入)	カツル　仲間に入れる。自動詞はカタル
うえる(飢)	カツルル
うごく	イゴク。ココロガムク
	ヨカハナシニ　ココロガムク(良い話に心が向く)。
うつむく	クッズク　ハツカシューシテ　クッジータ(恥ずかしくて、うつむいた)、クヮヅク
おこる(怒)	オゴル、ハラカク
おちる(落)	オチル、アユル、チアユル
かぐ(嗅)	カズム
かつぐ(担)	カタムル、イナウ
つかむ(摑)	トカマエル
とじる・とめる	シェク
ぬれる(濡)	ボズグサレ　びっしょり濡れる
	ジュックリ(ジュックッ)　ヌレル
ねむる(眠)	ネブル
ねる(寝)	ヌル、チネル
のせる(乗・載)	ノスル
はく(履・穿)	フム
めざめる	オゾム、オズム
やぶる(破)	イッチャブル(ヤブルの強調形)

症状

かぜ(風邪)	カジェ
せき(咳)	コズク　咳をする、咳が出る。
できもの	デケモン
	トッコス(頭の腫物)
どもる(吃)	ズモル
めまい(眩暈)	メンミャー

応答

いいえ	ンネ、ンニャ。
すみません	スマンデシタナー
	ダンダン(ありがとう、すみません)

副詞

すっかり	ユート、ゴロット
そっと	ウシテテ イッチョク　かまわぬ。人など、障らぬようにする。
いっしょ(一緒)	チノーデ　イコイ(一緒に行こうよ。)
	イッソ、イッソトメ

名詞

いえ(家)	イイェ、イェ(〝誰々の家〟を言うときは、「〇〇ガエ」ex.アタガエ、ワガエ)
うらがえし	カヤシンミャー、ウラカヤシンマ、ウシロマエ
おやつ(間食)	コビリ、タバクマン
じめん(地面)	ジダ
ぼく	オル、オラ、オ
ぼくら	オドン、オッタチ、オドンタチ、オッドマ

文法

ている(進行)	ヨル、ヨッ
ている(既然)	トル、トッ
ようだ	ゴタル、ゴタッ、ゴタ(様態・比況)
らしい(伝聞推量)	ゲナ
られない	キラン(能力可能の打消)
	ラレン(条件可能の打消)
れる	ルル、ラルル(受身・可能)、キル(可能)

参考文献：平山輝男編『現代日本語方言大辞典』(明治書院)

地図は気象庁　http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/saibun/kumamoto.pdf　による

連絡先：kumamotoshien@fukujo.ac.jp

※再配布可